



若竹だより



【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

寂しい夜の過ごし方

園長 宮脇 景子

五色台の紅葉も終わり、11月頃から日も短くなり早くから外も薄暗くなりだしました。

赤ちゃんの中には、まだ生活リズムが整っておらず一日の疲れがたまって不安になるためか、夕方の日が暮れ始めたころ、突然赤ちゃんが泣き始める黄昏泣きがあるそうです。

認知症の高齢者の方の中には、夕方から夜にかけて急に落ち着かなかったり不安になったり、いつもと異なる言動や徘徊などがでやすい夕暮れ症候群の状態になる方もいるそうです。

学園の日課では、子どもたちは17時には館内で過ごすようになり、職員も夜間体制になります。その時間帯になると不調になる子どももいます。どんどん暗くなっていくので何だか寂しい気分になり、憂鬱な気分になってしまうのかもしれない。

また、外遊びも終わり、夕食までの時間が一番不調になるようで、自分のすることがみつからない時のように思われます。楽しく遊んでいる子どもの邪魔をしだすことがあります。

しかし自分な好きなことを見つけ、それに組みだすと落ち着いています。好きなものを見たり聴いたりすることで、寂しさを紛らわせているのかもしれない。今後その子なりのルーティンが見つかれば、不安や混乱を軽減することができるのではないかと思います。

また周りの子どもと話す中で、好きな音楽やアイドルが一緒だったり趣味が同じだったり

すると、話が盛り上がり一緒にダンスを踊り出す時もあります。共有・共感も寂しさを紛らわせるためには効果があるのかもしれませんが。

夕方になり暗くなりだすと、なんとなく寂しいと感じることは、特別なことでなく誰にでもあり、朝がくれば消えていく一時的な気持ちかもわからないことや、寂しい時の自分の対処法を見つけておくことを子どもに伝えていきたいと思います。

ウォークラリー

11月15日、毎年恒例のウォークラリーを五色台で行いました。遍路道は、途中までは平坦な道が続き、「楽勝やん。」とハイペースで歩いている子も、勾配のある道に差し掛かると、きつそうな様子でした。

ポイント地点では学校の先生がクイズを出題してくれ、皆で話し合って答えることができていました。

小学生低学年の子どももおり、ゴールまで



到達することは難しいと感じていましたが、諦めずに懸命に歩きゴールまで全員辿り着くことができ、頑張っている姿に感動しました

午後からは学校の先生にも加わっていただきドッジボール、長縄飛びをしました。子どもと大人の対決となり、非常に盛り上がりました。



したが、惜しくも負けてしまいました。

普段なかなか交流する機会がないので、良い体験になりました。今後も交流を続け、色々な経験をしていきたいです。



釣り

亀山学園との交流

11月19日、亀山学園の運動場で交流会を行いました。



若竹学園にはない、ブランコや滑り台、鉄棒などがあり、子どもたちも楽しそうに遊んでいました。また、外にトランポリンもあることに驚いていました。「跳ぶの怖いな」「大丈夫かな」と不安そうにしていた子もいましたが、いざ乗ってみると楽しかったようで、時間いっぱい遊んでいました。

昼食後は前半にサッカーの勝負をしました。亀山学園にはサッカー部の子どもがいるので負けてしまいましたが、「あの子すごくない?」「強いなあ」と感心していました。

2試合目はT君のシュートが見事に決まり、念願の初勝利を飾ることが出来ました。

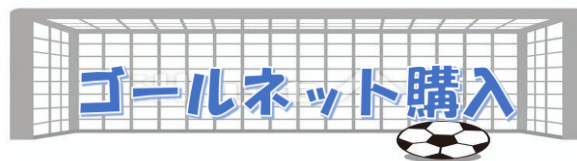
後半はドッジボールです。どちらもかなりスピードのあるボールを投げ次々と当てていま

11月12日、あいにくの天気でしたが、子どもたちが前々から希望していた釣りに行きました。寒さにも負けず子どもたちは元気いっばいに釣りに取り組んでいました。



釣りが初めてという子には優しく餌の付け方や釣りのポイントを教えてあげる子どもの姿が見受けられ、魚が釣れた時は、みんなで大喜びしていました。

自然を通して、生き物を身近に感じ日々の生活とは違った子どもたちの成長した様子が見えました。



子どもたちはサッカーが大好きで、休みの日はグラウンドでシュート練習やミニゲームをして楽しんでいます。何本ものシュートによってゴールネットが破れてしまったため新しく

購入し、子どもたちと一緒に張り替えました。外れないように固定した新品のネット目掛けて強力なシュートを放っていました。寒くなるので風邪を引かない体作りにつなげてもらいたいです。



衣類購入

朝晩の寒さを感じるようになりました。体に合った温かい服装ができるように季節ごとに服を買いに行っています。これまでは店舗を決めて買いに行っていたのですが、今回より子どもたちの希望するお店で買うことにしました。また、ネックウォーマーやニット帽なども買い揃えることにしました。

選ぶのに時間はかかりましたが、子どもたちはお気に入りを探し、早速、袖を通していました。

11月1日

亀山学園より異動してきました

児童指導員 松林 駿



亀山学園に入職してすぐの異動となり不安ばかりですが、少しずつ前向きに頑張っていきます。ご指導ご鞭撻よろしくお願ひ致します。

11月行事

3日	買物外出
4日	
10日	修学旅行
15日	ウォークラリー
19日	亀山学園との交流会
25日	スポーツ大会
27日	インフルエンザ予防接種

在籍人数

令和5年12月1日現在

区分	県内(人)	県外(人)	合計(人)
小学生	4	1	5
中学生	8	2	10
高校生	3	0	3
合計	15	3	18

編集後記

気が付くと今年も残り一か月となりました。年末年始は子どもたちが楽しみにしている行事がたくさんあります。素敵な思い出となるようにみんなで案を出し合い、子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。

矢野 幸太

第446発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

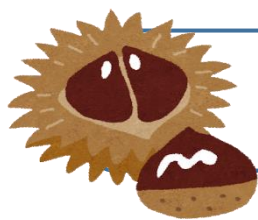
ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

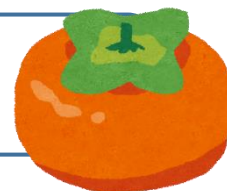
編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮脇 景子





五色台分校だより



一日一日冬に近づいていくこの季節ですが、寒さなど気にせず元気に園庭を走り回り、真剣に虫取りをしている子供たちをみると、こちらまで元気をもらえます。毎日少しずつ成長していく子供たち。まだまだ伸びしろだらけで成長を楽しみにしています。

中学生の授業の様子



技術の授業で棚づくり中・・・
段ボールを木に見立てて、試みに作っているところ。完成する日が楽しみです。

香川県警察生活安全課の方が非行防止教室のために来校してくださいました。真剣な表情で話を聞いていました。

小学生の授業の様子



ICTの職員と一緒にプログラミングに挑戦！



ハロウィンをしました！

英語で書かれた指示書を小学生に渡し、方位磁針と英語の知識がなければ、お菓子をたどりつけないようにしたので、かなり時間がかかるかと思ったのですが・・・小学生全員が時間内にお菓子をゲットすることができました！みんな、顔スタンプのようないい表情でしたよ。



虫メガネを使って、虫を観察中・・・



10月からスタートした、図書館指導員による月2回の読み聞かせの様子。集中して聴いています。